

伸びよう！伸ばそう！しむかの青少年

# はぐくす 69号

令和2年3月発行



都城市立麓小学校



NPO法人 ドロップインセンター



小林市立小林中学校



宮崎県立日向高等学校

## メディア安全指導員派遣の様子

宮崎県では、乳幼児や青少年を取り巻く映像メディア利用の現状、危険性や対処法などを講話する「宮崎県メディア安全指導員」を養成し、県内の学校など様々なところからの要請に応じて派遣しています。

メディア安全指導員は、メディア利用に伴う影響や問題点、対応策などを、子どもの育ちに関わる研修会や授業等で、受講者（小・中・高校生・保護者等）の視点に合わせてた講話を行います。

成長期にある子どもは、ゲーム機、スマートフォン、テレビなどの映像メディアに長時間接触することで、脳や目など身体の発達や学業にも様々な影響を受けています。

乳幼児や青少年を取り巻く映像メディアの現状には、日本小児科医会なども警鐘を鳴らしています。小・中・高校生の皆さん、子育て中の保護者の方々、映像メディアとの上手なつきあい方を学んでみませんか？

※派遣には、謝金と旅費が必要です。詳しくは下記をご覧下さい！

宮崎県青少年育成県民会議

検索



「はぐくむ」は宮崎県青少年育成県民会議の広報紙です。

〒880-8501 宮崎市橘通東2丁目10番1号 県庁福祉保健部こども家庭課内  
【電話】0985-26-7041 【FAX】0985-26-3416  
【Eメール】miyazaki-sik@ab auone-net.jp



# 少年の主張全国大会

## ～わたしの主張 2019～

### に参加しました。



第41回  
少年の主張全国大会  
～わたしの主張 2019～

会 場  
国立オリンピック記念青少年総合センター  
カルチャーホール 大ホール  
日 程  
令和元年 12月8日(日)  
時 間  
13:00～16:00  
(受付開始 12:00)  
主 催  
国日本青少年育成機構



「青少年の主張宮崎県大会」少年の部で、最優秀賞と優秀賞を受賞された3名に東京都で開催された「少年の主張全国大会」<令和元年 12月8日(日)>に参加していただきました。全国各都道府県代表の中から選ばれた同世代12名の発表に直接触れたことで様々な感動や刺激が得られ、本県青少年の健全育成に寄与することにつながるものと考えています。

本県民会議では、会員の皆様のご支援により、様々な事業を実施しています。

今後とも皆様方のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

## 少年の主張全国大会に参加して（感想）

かしま ゆうら  
宮崎市立生目中学校 3年 鹿嶋 優来

少年の主張全国大会に出席して、自分の世界がさらに広がりました。一つの問題に対して、様々な視点からの意見があつたり、私には気がつかなかった問題があつたりしたのでとても刺激を受けました。これからは、意見を言うだけでなく、自分の力でできることに全力で取り組み、周りを動かしていくような人になりたいです。

各県の努力賞受賞者との意見交換会では、それぞれの主張だけでなく、様々な県の魅力や、特徴等も聞くことができ、仲も深められたので、とても良い時間になりました。

今回の青少年の主張に参加したことでの新たな考えに触れ、新しい出会いがあり、自分自身を高めることができました。これからも未知の世界へと足を踏み入れ、自分の世界を広げていくことで、将来の宮崎、日本、そして世界へ貢献できる大人になりたいです。

国富町立本庄中学校 2年 黒木 ほのか

私は少年の主張全国大会に参加して全国各地から選ばれた中学生の意見を聞いて、同世代の人が自分の考えをしっかりと持ち、堂々と発表していることに感銘を受けました。

そして、発表者のたくさん的人に意見を伝えたいという気持ちが伝わってきました。

さらに、私が今まで深く考えたことのなかった発達障がいや視覚障がい、聴覚障がいのことなどについて知ることができ、たくさんのことを考える機会となりました。

私が発表会に臨んで、最も心に残ったことが、人ととのつながりは何があっても絶対に切れないということです。私はたくさんの人の支えがあり生活しています。その一人一人に感謝の気持ちを忘れないようにしたいと思いました。

そして、私も全国大会に出場した発表者のように、自分の意見や考えをたくさんの人々に伝えることができるよう、さまざまな経験をして適切な行動ができる人になりたいです。

宮崎市立大塚中学校 2年 古谷 明希歩

私が聞いたどの発表も、大きな衝撃を感じると同時にそのことについて深く考えさせられるきっかけとなりました。その中でも特に心に残っているのが『ぎゅっと「ありがとう」』という発表です。なぜなら、この発表をした水口さんは、私と同じ「教師」という夢を持っていて、日常の小さな出来事から理想の教師像について考えていたからです。私は水口さんのように、理想の教師像についてここまで深くは考えていました。この発表を通して、私は自分の夢についてさらに深く考えることができました。また、他の発表から多くのことを感じ、私たち若者のこれからの中の未来の在り方や考え方について詳しく知ることができました。この「少年の主張全国大会」に参加させていただいたおかげで、私の物事を見る目が変わったように感じます。一生の思い出となるような素晴らしい経験をさせていただき、本当にありがとうございました。

「知事に伝えよう私の思い」  
～中学生・高校生が思いを知事に伝えました～



「青少年の主張宮崎県大会」<令和元年 8月7日(水) 開催>少年の部及び青年の部、それぞれ最優秀賞・優秀賞を受賞した5名の皆さん、12月16日(月)に県庁講堂で開催された「知事に伝えよう私の思い」で各自自分の思いを河野知事に伝えました。

# 将来の自立した生き方へ 自覚を高める「立志式」

人生には様々な場面での節目があり、「七五三のお祝い」もその一つです。

かつての武家社会では、人生の通過儀礼として14歳前後の立春の日に、「元服式」が行われていました。社会から一人前の大人として認められるという、人生の大きな節目としていました。

立志式（立志の集い）は昭和20年代から日本児童文学家協会の提唱で、14歳という心身の発達と多感な年齢を踏まえ、「自覚・立志・健康」の目標を掲げて、日本各地で広く行われるようになりました。本県民会議では昭和60年（1985年）より参考資料を作成し、県内の全中学2年生への提供という形で支援をしています。

野尻中学校の「立志式」は、小林市的小学校1年生から中学校3年生までの9年間で学ぶ「こすもす科」の「夢を探そう」（全14時間）の終末の「ランディング」で行われています。市内の児童生徒が小林市に誇りをもち、夢や生きがいをもって、主体的に生きていこうとする力をもった人間に成長してほしいという願いから生まれた「こすもす科」は、地域の方々の協力のもと体験的な学習を多く取り入れることで学習の成果を高めています。

## 第1部 立志式

- 生徒一人一人による立志の決意
- 生徒代表による誓いのことば
- 3年生代表によるお祝いのことば 他



### 誓いのことばより抜粋

私たちは、本日、立志式を迎えるにあたり、一人一文字を決め、同時に、これから的人生の指針としていく目標を立てました。そして、その目標をこれからしっかりと守って生きていく決意をしました。

「立志」とは志を立てるという意味です。これから先、学校や地域、社会に貢献できる立派な人間に成長できるように、一日一日を大切にしていくことを誓います。



## 第2部 記念事業「ハローワーク in Nojiri」

- 地域で働く方々 18名が、15ブースに分かれ、中学生のハローワークを開催
- 紙屋中と野尻中1・2年生 111名が、15班に分かれ、4つのブースを20分ずつ回り学習



### 「ハローワーク in Nojiri」に参加して

4つのブースで話を聞いたけれど、どの職業も人が関わっていました。今まで聞いたことがない職業や、あまり興味のなかった職業の話を聞くことができて、本当に良い機会になりました。どの講師の先生方も自分の職業に誇りをもっていると感じました。

特に、建築関係の講師の先生方は「自分が建てた建物が未来に残ると嬉しい」とおっしゃっていました。

私達が今、職業を探すことは、未来のためだと思います。未来で活躍し、未来の世界のために今、職業を探していると思います。私にも夢があります。だから、その夢に向かって今できることを精一杯頑張っていきたいです。とても良い経験になりました。

# 地域における青少年育成活動への助成について

宮崎県青少年育成県民会議は、地域で青少年育成活動に取り組む団体に助成しています。県内で青少年育成活動に積極的に取り組む団体への助成ですので、下記の条件等を満たす団体であれば助成を受けることができます。

## 青少年育成・支援地域活動モデル団体助成要領

### 1 モデル指定対象団体

- 地域等の連帯を通じて青少年の健全育成活動を取り組んでいる宮崎県内の青少年育成団体

### 2 事業の種類

- 県民会議が提唱している「家族がふれあう5つの共感活動」（共遊・共食・共話・共汗・共働）をテーマとした体験活動等を地域において促進する事業
- 自然災害等の被災地の青少年との交流を促進することで青少年健全育成を図る事業
- 青少年が自分の将来について考えることを地域で支援・促進する事業等

### 3 取り組んでいただく内容

- 豊かな人間関係に支えられた地域づくり等に関すること。
- 青少年の健全な育成に関する実践に関すること。
- 地域ぐるみで参加できる各種行事の企画及び実施に関すること。
- その他、モデル団体の趣旨に沿った啓発及び実践活動



### 4 モデル団体の指定期間及び助成金額

- 指定期間は原則1年間とします。
- 助成金額は1団体100,000円以内です。



### 5 モデル団体の指定申請について

- 各市町村教育委員会をとおして指定の様式で申請書、事業計画書及び収支予算書を提出します。（青少年育成市町村民会議会長又は市町村教育長からの推薦によります。）

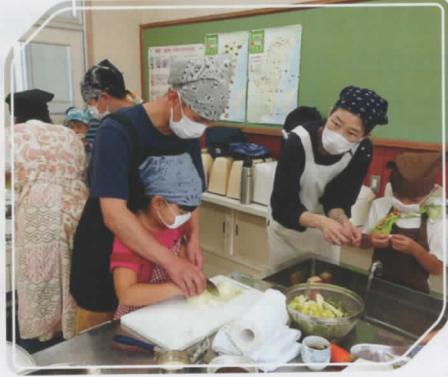
### 6 事業報告書について

- 指定の様式で事業報告書を提出します。（活動の状況写真＜データ＞が必要です。）

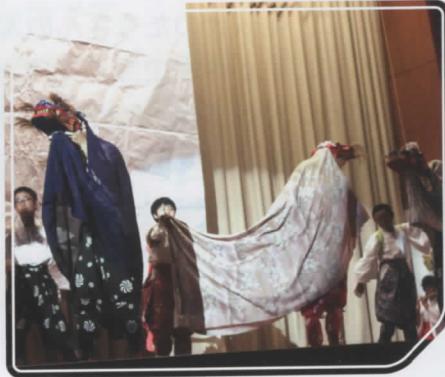
# 「青少年育成・支援地域活動モデル事業」 モデル団体の紹介



特定非営利活動法人ヒミツキチ



江平レストラン



日南市立北郷小中学校 PTA



日南市子ども会育成連絡協議会



都城市立夏尾小学校 PTA



西米良村子ども会育成連絡協議会



財光寺切島山1区学習支援励まし隊



堀一方区

今年も8地域のモデル団体が  
様々な取組をされました。

どの取組も各地域の青少年の  
健全な育成を願っての活動内容  
でした。

県民会議では次年度もできる  
だけ多くの団体への支援を行つ  
て参りたいと考えています。

市町村名	モデル団体名	事業の種類
1 宮崎市	特定非営利活動法人ヒミツキチ	様々な遊びや体験活動をとおして児童の健全育成に取り組む活動
2 宮崎市	江平レストラン	保護者と児童が共に調理体験をとおしての地域住民との世代間交流活動
3 日南市	日南市立北郷小中学校PTA	地域住民と共に伝統芸能や農業体験などで児童生徒の健全育成を図る活動
4 日南市	日南市子ども会育成連絡協議会	親子のふれあいや共感活動、異年齢の児童生徒の様々な体験活動をとおした健全育成を図る活動
5 都城市	都城市立夏尾小学校PTA	地域住民と一緒に様々な体験活動をとおした健全育成活動
6 西米良村	西米良村子ども会育成連絡協議会	森林環境教育や自然体験、スポーツをとおしての郷土愛を育てる活動
7 日向市	財光寺切島山1区学習支援励まし隊	学習支援、食育 福祉 環境美化活動や世代間交流での健全育成活動
8 日向市	堀一方区	世代間交流活動による伝統行事の継承など、自主性や地域愛を育む活動